				楽身	ψ I			
	授業形態			講義	年間授業時間	引数	3	86時間
実務経験の	りある教員		実務内容					
授業内容	記譜法とそ	れを理解す	よ る為に必要	な基礎概念、用語を	学ぶ			
到達目標	音楽に携れ	つる者として	最低限の知	識やその役割を理解	ぱして、音楽業界人 <i>と</i> し	ての教養を	身につける。	
	楽典 理論。		聚之友社)					
				年間授	業計画			
2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 38 39 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	五音音音転音音リリ音音調移速舞前テ前調調調移調調調三七和和発奏略演後テ後線名程程回符符ズズ階階号調さ曲期ス期号のの調ののの和の音音想法記奏期ス期・・12音ととムム12 楽強の授解まと相相と判判判音和のの標に法時授解よ譜臨 程休休とと 器さ種業解と音互互転定定定 音転機語関 間業解と表時 将符拍拍 器に種業が説め階界調123 匠前 すのが説め	記 複打2子子 関質内 近月間 こう 回じ うごりつう 音 12 る ス 12 表 算ス程	37 - 38 - 39 - 40 - 41 - 42 - 43 - 45 - 46 - 47 - 48 - 50 - 51 - 52 - 55 - 56 - 60 - 61 - 62 - 63 - 64 - 65 - 70 - 72 - 72 - 72 - 72 - 72 - 72 - 72		73 - 74 - 75 - 76 - 77 - 78 - 79 - 80 - 81 - 82 - 83 - 84 - 85 - 86 - 87 - 91 - 92 - 93 - 94 - 95 - 96 - 97 - 98 - 99 - 100 - 101 - 102 - 103 - 104 - 105 - 106 - 107 - 108 -		109 - 110 - 111 - 112 - 113 - 114 - 115 - 116 - 117 - 120 - 121 - 122 - 123 - 124 - 125 - 126 - 127 - 128 - 129 - 130 - 131 - 132 - 133 - 134 - 135 - 130 - 131 - 132 - 133 - 140 - 141 - 142 - 143 - 144 - 144 - 144 -	
評価	対象				点数の平均によりAか	らEの評価	とする	
出席	0		100~90	 B評価 89~80	 C評価 79~70	D評価	69~60	 E評価 59~
筆記試験	0	, тр ј ј ј ј	. 30 00	эн <sub>                                     </sub>	од (ра 70 70	<b>Э</b> ргіш		— ы при оо
実技試験					成	え績で評価E	が付いた科目	は履修を認めない

			和	声			
授業形態		Ī	講義	年間授業時間	<b>罰数</b>	3	6時間
実務経験のある教員	実	務内容			-		
授業内容楽典を発展	残させ「和声法」	」を学ぶ					
到達目標 音楽に携ね	つる者として最	低限の知識	やその役割を理解	して、音楽業界人とし	ての教養を:	身につける	
教材 和声 理論プリント教	と実習 I (音楽 材	《之友社》					
			年間授	業計画			
1 授業概論:和声法	を学ぶにあたって	37 -		73 -	I	109 -	
2 3和音·各音	度上の3和音	38 -		74 -		110 -	
3 基本位置と転回		39 -		75 -		111 -	
4 声部と配置		40 -		76 -		112 -	
5 上3声の酢		41 -		77 -		113 -	
6 基本位置3和	音の標準配置	42 -		78 -		114 -	
7 基本位置3和	音の標準連結	43 -		79 -		115 -	
8 連結に関す	する禁則	44 -		80 -		116 -	
9 I · IV · V Ø		45 -		81 -		117 -	
10 "		46 -		82 -		118 -	
11 Ⅱ→V のi	車結	47 -		83 -		119 -	
12 V→VIのi		48 -		84 -		120 -	
13 和音設定 カデ		49 -		85 -		121 -	
14 和音進行(		50 -		86 -		122 -	
15 カデンツの糸		50 51 -		87 -		123 -	
16 実習と反復				88 –		123 - 124 -	
17 授業内試験		52 -					
		53 -		89 -		125 -	
18 前期まとめ		54 -		90 -		126 -	
19 3和音の第		55 <b>-</b>		91 -		127 -	
20 3和音の第1転[		56 -		92 -		128 -	
21 3和音の第1車		57 -		93 -		129 -	
22 Ⅱの1転形の		58 -		94 -		130 -	
23 1転3和音を		59 -		95 -		131 -	
24 1転3和音を含む		60 -		96 -		132 -	
25 3和音第2転		61 -		97 -		133 -	
26 S和音→2転		62 -		98 -		134 -	
27 2転3和音を含む		63 -		99 –		135 -	
28 V7の和音の配		64 -		100 -		136 -	
29 V7の和音		65 -		101 -		137 -	
30 ₹7の和音→ 1		66 -		102 -		138 -	
31 先行和音→ 🛚 7		67 -		103 -		139 -	
32 Ⅵ7の和音→Ⅵ	の和音への連結	68 -		104 -		140 -	
33 V7の和音を含む		69 -		105 -		141 -	
34 実習と反復		70 -		106 -		142 -	
35 授業内試験		71 -		107 -		143 -	
36 後期まとめ	)	72 -		108 -		144 -	
			成績評	価方法			
評価対象			出席率及び試験	点数の平均によりAか	らEの評価と	 :する	
出席	A評価 10	0~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価	69~60	E評価 59~
筆記試験 〇							
実技試験				成	え績で評価Ez	が付いた科目	は履修を認めない

				音楽	史 I			
	授業形態			講義	年間授業時間	間数	;	36時間
実務経験の	のある教員		実務内容					
授業内容			・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
到達目標	世界音楽の る。	の歴史を通	じ曲や演奏法	きがどのように発展し	ていったかを学び、演	[奏や関係の	)仕事に役立つ	てることを目標とす
教材	大人の音楽 プリント教		ヤマハ・ミュー	ジック・メディア)				
	古代文明0			年間授	業計画			
3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 34 34 36 36 37 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38	グ中ポノト中定教聖ルア14イネウ宗授バカモイオフイババ古古ブォハベ古古レ世リー・プロンの量会コネル世界である。アンカックでは、アンカー・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	(発ん達は去らと、音アル系ベロ倹音歌デ序オ歌イのそ音音をとして確生と楽と譜(全体の楽のタのネー)楽劇ィ曲っ劇の楽の楽楽とマーン立と来を語(音の音を任い音チマ)楽のの「ブーのとのがいる」となっている。 階起楽テ音影活楽楽 一題歌 ソー歌器曲 背ル楽ル登の進 周変 へ源 小楽響動派派 生劇 アー劇楽家 景ク派ト場義展 辺遷 へ源	38 -		74 - 75 - 76 - 77 - 78 - 79 - 80 - 81 - 82 - 83 - 84 - 85 - 86 - 87 - 88 - 89 - 90 - 91 - 92 - 93 - 94 - 95 - 96 - 97 - 98 - 99 - 100 - 101 - 102 - 103 - 104 - 105 - 106 - 107 -		110 - 111 - 112 - 113 - 114 - 115 - 116 - 117 - 118 - 120 - 121 - 122 - 123 - 124 - 125 - 126 - 127 - 128 - 129 - 130 - 131 - 132 - 133 - 134 - 135 - 136 - 137 - 138 - 139 - 140 - 141 - 142 - 143 -	
36	授業内試験	<u>検</u>	72 -		108 -   <b>価方法</b>		144 -	
評価	 対象				- <b>ニンス</b> :点数の平均によりAか	トSEの評価。	 とする	
出席	0	△証価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70		69~60	 E評価 59~
筆記試験	0	八叶川	100 00	251 Im 03 - 00	О <u>вінш</u> 73 - 70	ひ町川	00 00	
実技試験					月	战績で評価E	が付いた科目	は履修を認めない

				音楽	史Ⅱ			
	授業形態			講義	年間授業時間	数	;	36時間
実務経験の	のある教員		実務内容					
授業内容	時代による	海奏方法の	の違いや使用	月楽器の違い、又同じ	じ時代にあっても国によ	っての演奏	を方法の違い?	を学ぶ。
到達目標	音楽史Iつ	で学んだ内容	容を、より深く	〈学び高度な知識を身	身に付け演奏や仕事に	役立てるこ	とを目標とす	5
教材	大人の音楽 プリント教		クマハミューシ	<b>ジックメディア</b> )				
				年間授	業計画			
2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 34 35 36 36 37 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38	ロロド名メドロ標ベシシリブでビビ前前前ワワワワオリロマススの世紀のフラフラを後後マポイ演ンツック題ルユョスーの『せゼ期期期ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	アの歌・ロッシアの歌・ロットで、は、大きな、は、大きな、は、いいで、は、いいで、いいで、いいで、いいで、いいで、いいで、いいで、いいで	37 - 38 - 39 - 40 - 41 - 42 - 43 - 44 - 45 - 46 - 47 - 48 - 50 - 51 - 52 - 53 - 54 - 55 - 66 - 67 - 68 - 66 - 67 - 68 - 69 - 70 - 71 - 72 - 72 - 72 - 72 - 72 - 72 - 72		73 - 74 - 75 - 76 - 77 - 78 - 79 - 80 - 81 - 82 - 83 - 84 - 85 - 86 - 87 - 88 - 89 - 90 - 91 - 92 - 93 - 94 - 95 - 96 - 97 - 98 - 99 - 100 - 101 - 102 - 103 - 104 - 105 - 106 - 107 - 108 -		109 - 110 - 111 - 112 - 113 - 114 - 115 - 116 - 117 - 120 - 121 - 122 - 123 - 124 - 125 - 126 - 127 - 128 - 130 - 131 - 132 - 133 - 134 - 135 - 131 - 132 - 133 - 140 - 141 - 142 - 143 - 144 - 144 -	
評価	 i対象			 出席率及び試験	点数の平均によりAから	。 SEの評価。	とする	
出席	0	△評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70		69~60	 E評価 59~
筆記試験	0	, , , , , , , , ,	.50 00	5g1 jul 00 00	о <sub>р (                                     </sub>		00 00	
実技試験					成	績で評価E	が付いた科目	は履修を認めない

				編曲	法 I		
	授業形態			講義	年間授業時間	間数	36時間
実務経験の	のある教員	0	実務内容	吹奏楽を指導する上で	で、編曲者として楽曲	を提供している教員によ	る授業
授業内容	身近な楽譜	普を写譜す <i>。</i>	る事からはじ	め、楽譜を製作する	基礎を学ぶ。		
到達目標	基本的な編	扁曲の仕方	や知識を習	得する事を目標とする	)		
教材	作曲•編曲	用ソフト F	inale				
				年間授	<b>業計画</b>		
1	楽器の音域	 或1	37	_	73 -	109 -	_
	楽器の音域		38		74 -	110	
	楽器の音域		39		75 <del>-</del>	111 -	
	編曲ソフトfinal		40		76 -	112	
	編曲ソフトfinal		41		77 -	113	
6	編曲ソフトfinale	eによる写譜3	42		78 -	114 -	
_	編曲1		43		79 -	115	
	編曲2		44		80 -	116	
	編曲3		45		81 -	117 -	
	編曲4		46		82 -	118 -	
	編曲5		47		83 -	119	
	編曲6		48		84 -	120	
	編曲7		49		85 -	121 -	
	編曲8		50		86 -	122 -	
	編曲9		51 ·		87 -	123 -	
	編曲10		52		88 -	124	
	編曲11		53		89 -	125 ·	
	前期まとめ	)	54	-	90 -	126 -	
	編曲12		55		91 -	127 -	
20	編曲13		56	-	92 -	128 -	_
	編曲14		57 ·	-	93 -	129 -	_
	編曲15		58	_	94 -	130 -	_
23	編曲16		59 ·	_	95 -	131 -	_
24	編曲17		60	-	96 -	132 -	-
25	編曲18		61 ·	-	97 -	133 -	-
26	編曲19		62		98 -	134 -	
27	編曲20		63		99 -	135 -	
	編曲21		64	-	100 -	136 -	-
	編曲22		65	-	101 -	137 -	-
30	編曲23		66	-	102 -	138 -	-
	編曲24		67 ·	-	103 -	139 -	-
	編曲25		68	-	104 -	140	-
	編曲26		69		105 -	141 -	-
	編曲27		70 ·		106 -	142	
	編曲28		71 ·		107 -	143 -	
36	後期まとめ	1	72		108 -	144 -	
				成績評	価方法		
評価	対象			出席率及び試験	点数の平均によりAカ	いらEの評価とする	
出席	0	A評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価 69~60	E評価 59~
筆記試験	0						
実技試験					<b>万</b>	<b></b> 找績で評価Eが付いた科	目は履修を認めない

				編曲	法Ⅱ		
	授業形態			講義	年間授業時	間数	36時間
実務経験の	のある教員	0	実務内容	欠奏楽を指導する上 <sup>-</sup>	で、編曲者として楽曲	を提供している教	員による授業
授業内容	編成を減ら	す編曲や、	ピアノ譜から	ら合奏譜を作成し、実	際に演奏してみる。		
到達目標	編曲法 I で 奏をする。	で習得した技	支術を応用し	合唱曲を吹奏楽譜に	編曲する。スコア・バ	ペート譜共にレイア・	ウトまで学習し、実際に演
教材	作曲·編曲	用ソフト F	inale•合唱曲	集MYSONG			
				年間授	業計画		
1	選曲1:複数曲の課題曲(管弦	(楽曲)を聴き曲を選択する	37 -	-	73 -		109 -
2	選曲2		38 -	-	74 -		110 -
3	スコア作成1:楽	器編成を決める	39 -	-	75 -		111 -
	スコア作成	.2	40 -	-	76 -		112 -
	編曲1		41 -	-	77 -		113 -
	編曲2		42 -		78 -		114 -
7	編曲3		43 -		79 -		115 -
	編曲4		44 -	-	80 -		116 -
	編曲5		45 -	-	81 -		117 -
	編曲6		46 -		82 -		118 -
	編曲7		47 -		83 -		119 -
	編曲8		48 -	-	84 -		120 -
	編曲9		49 -	-	85 -		121 -
	編曲10		50 -	-	86 -		122 -
	編曲11		51 -		87 -		123 -
	編曲12		52 -		88 -		124 -
	前期授業内		53 -		89 -		125 -
	前期まとめ	)	54 -		90 -		126 -
	編曲13		55 -		91 -		127 -
	編曲16		56 -		92 -		128 -
	編曲17		57 -	-	93 -		129 -
	編曲18		58 -	-	94 -		130 -
	編曲19		59 -		95 -		131 -
	編曲20		60 -		96 -		132 -
	編曲21		61 -		97 -	[	133 -
	編曲22		62 -		98 -	[	134 -
	編曲23		63 -		99 -	[	135 -
	編曲24		64 -		100 -	]	136 -
	編曲25		65 -		101 -		137 -
	編曲26		66 -		102 -	[	138 -
	編曲27		67 -		103 -	[	139 -
	編曲28		68 -		104 -	]	140 -
	編曲29		69 -		105 -		141 -
	編曲30		70 -		106 -		142 -
	後期授業内テスト(		71 -		107 -		143 -
36	後期まとめ	)	72 -		108 -		144 -
=a / <del>u</del> -	<del>以在</del>				<b>価方法</b>	<b>、、ここのきでは、土っ</b>	
評価				田席楽及ひ試験	点数の平均によりAだ	いりヒの評価とする	)
出席	0	A評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価 69~	60 E評価 59~
筆記試験	0					₽ /±=== !==	
実技試験					J.	灭績で評価Eが付し ────	ハた科目は履修を認めない 

				実践指	揮法 I					
授美	業形態			演習	年間授業時	<b>計間数</b>	3	6時間		
実務経験のあ	る教員	0	実務内容	吹奏楽団•管弦楽団	等で多くの楽曲の指	揮経験のある	教員による授	<del></del> 業		
<b>授業内容</b> 指揮	軍者とし <sup>-</sup>	て実際にバ	バンドの指揮	を行い、拍子の振りタ	}けや強弱の指示が	明確に出来る	るようにする。			
<b>到達目標</b> 基本	体的な指	揮法や知	識を身につ	けバンド指導能力を養	をうことを目的とする	0				
教材 各種楽曲(吹奏楽譜、オーケストラ譜など)										
				年間授	業計画					
1 指揮	軍の基本	姿勢	37	_	73 -		109 -			
	軍棒の持		38		74 -		110 -			
	アの見		39		75 -		111 -			
		- 白子の基本図形	40		76 -		112 -			
5 3拍	子の基本	本図形	41		77 -		113 -			
6 4拍	子の基本	本図形	42	_	78 -		114 -			
		品で実習	43		79 -		115 -			
8 2拍	子の作品	品で実習	44	_	80 -		116 -			
		品で実習	45	_	81 -		117 -			
10 3拍·	子の作品	品で実習	46	_	82 -		118 -			
11 4拍·	子の作品	品で実習	47	_	83 -		119 -			
12 4拍·	12 4拍子の作品で実習		48	_	84 -		120 -			
13 定期演奏会の作品を使用して実習			49	_	85 -		121 -			
14 定期演	演奏会の作品	を使用して実習	50 -		86 -		122 -			
15 定期演	演奏会の作品	を使用して実習	51	_	87 -		123 -			
16 定期演	寅奏会の作品	を使用して実習	52	_	88 -		124 -			
17 定期演	寅奏会の作品	を使用して実習	53	_	89 -		125 -			
18 定期演	寅奏会の作品	を使用して実習	54	_	90 -		126 -			
19 定期演	演奏会の作品	を使用して実習	55	_	91 -		127 -			
20 定期演	寅奏会の作品	を使用して実習	56	_	92 -		128 -			
21 定期演	奏会の作品	を使用して実習	57	_	93 -		129 -			
22 定期演	奏会の作品	を使用して実習	58	_	94 -		130 -			
23 複合	合拍子の	指揮法	59	_	95 -		131 -			
24 混合	合拍子の	指揮法	60	_	96 -		132 -			
25 変拍	白子の指	揮法1	61	_	97 -		133 -			
26 変拍	白子の指	揮法2	62		98 -		134 -			
	白子の指		63	_	99 -		135 -			
		の指揮1	64		100 -		136 -			
29 フィ	ルマータ	の指揮2	65	_	101 -		137 -			
30 変拍	白子の指	揮法1	66	_	102 -		138 -			
31 定期演	演奏会の作品?	を使用して実習	67	_	103 -		139 -			
32 定期演	寅奏会の作品	を使用して実習	68	_	104 -		140 -			
33 定期演	寅奏会の作品	を使用して実習	69		105 -		141 -			
34 定期演	寅奏会の作品	を使用して実習	70		106 -		142 -			
35 定期演	演奏会の作品	を使用して実習	71		107 -		143 -			
36 定期演	演奏会の作品:	を使用して実習	72		108 -		144 -			
				成績評	価方法					
評価対象	<b>†</b>			出席率及び試験	点数の平均によりA	からEの評価	とする			
出席	0									
筆記試験		A評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価	69~60	E評価 59~		
実技試験	0					成績で評価E	が付いた科目	は履修を認めない		

			実践指	揮法Ⅱ							
授業形態			演習	年間授業時	<b>持間数</b>	36時間					
実務経験のある教員	. 0	実務内容	吹奏楽団•管弦楽団	等で多くの楽曲の指	揮経験のある教	対員による授業					
授業内容 指揮者と	して実際に,	バンドの指揮	፱を振り、表現方法の‡	旨示を明確に出来る	ようにする。						
到達目標 実践指揮	法 I で学ん	だ事を応用	し、より高度な指揮法	を身に付ける事を目	標とする。						
<b>教材</b> 各種楽曲(吹奏楽譜、オーケストラ譜など)											
年間授業計画											
1 2 3 4 5 6 7 8 9 3 1 11 12 3 3 4 5 6 7 8 9 3 3 1 11 12 3 3 4 5 6 7 8 9 3 3 1 11 12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	持見2年ととは、これには、これでは、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	73 - 74 - 75 - 76 - 77 - 78 - 79 - 80 - 81 - 82 - 83 - 84 - 85 - 86 - 87 - 99 - 91 - 92 - 93 - 94 - 95 - 96 - 97 - 98 - 100 - 101 - 102 - 103 - 104 - 105 - 106 - 107 - 108 -		109 - 110 - 111 - 111 - 112 - 113 - 114 - 115 - 116 - 117 - 118 - 119 - 120 - 121 - 122 - 123 - 124 - 125 - 126 - 127 - 128 - 129 - 130 - 131 - 132 - 133 - 134 - 135 - 136 - 137 - 138 - 136 - 137 - 138 - 139 - 140 - 141 - 142 - 143 - 144 -					
評価対象			出席率及び試験	 点数の平均によりA	からEの評価と	する					
出席											
筆記試験 実技試験	- A評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価 6 成績で評価Eが	9~60 E評価 59~ が付いた科目は履修を認めない					

				吹奏楽基	礎演習 I					
	授業形態			演習	年間授業時間	数	;	36時間		
実務経験の	りある教員	0	実務内容	吹奏楽団•管弦楽団等	等で多くの楽曲の演奏	経験のある	教員による授	.業		
	コラールや 時に判断て			<b>ハーモニーやバランス</b>	を自分で判断できるよ <sup>っ</sup>	うにする。ま	た合奏内での	つ自分の役割を瞬		
			(様々な調の 向上を目標の		合わせ方やハーモニー	-の鳴らし方	、バランスの	取り方等を習得し		
教材	吹奏楽のた	-めのコンコ	コーネ 50(ラ	-ィーダ出版)・合唱曲	 集					
1	スケール(以下S)とデシ	ノフラージュ(以下D)	37 -	_	73 -	1	109 -			
	SŁD		38 -		74 -		110 -			
	SFD		39 -		75 -		111 -			
	Sとハーモニ-	-(以下H)}-	40 -		76 -		112 -			
	SEHED		41 -		70 77 -		113 -			
	SとHとD		42		77 78 –		114 -			
	SとHとD		43		79 -		115 -			
	SEHED		44 -		80 -		116 -			
	SEHED		45		81 -		117 -			
	SEHED		45		82 -		117			
			40 47 ·		83 -		119 -			
11 SとHとD 12 SとHとD			47		84 -					
12 SとHとD 13 SとHとD							120 -			
			49		85 <del>-</del>		121 -			
	SEHED		50 -		86 -		122 -			
	SEHED		51 ·		87 -		123 -			
	SEHED		52		88 -		124 -			
	SEHED		53 -		89 -		125 -			
	SEHED		54		90 -		126 -			
	SEHED		55 -		91 -		127 -			
	SFHFD		56 ·		92 -		128 -			
	SEHED		57 ·		93 -		129 -			
	SFHFD		58 <sup>-</sup>		94 -		130 -			
	SFHFD		59 ·		95 -		131 -			
	SFHFD		60 -		96 -		132 -			
	SFHFD		61 ·		97 -		133 -			
	SŁHŁD		62 <sup>-</sup>		98 -		134 -			
	SFHFD		63 ·		99 -		135 -			
	SFHFD		64 ·		100 -		136 -			
	SFHFD		65 ·		101 -		137 -			
	SŁHŁD		66 -		102 -		138 -			
	SŁHŁD		67 -	-	103 -		139 -			
	SŁHŁD		68 <sup>-</sup>	-	104 -		140 -			
	SŁHŁD		69 <sup>-</sup>	-	105 -		141 -			
	SŁHŁD		70 ·		106 -		142 -			
	SŁHŁD		71 -		107 -		143 -			
36	SŁHŁD		72 -		108 -		144 -			
				成績評	価方法					
評価	対象			出席率	室によりAからEの評価	とする				
出席	0	A評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価	69~60	E評価 59~		
筆記試験										
中世号段	成績で評価Eが付いた科目は履修を認めない									

			吹奏楽基	礎演習Ⅱ						
授業形態			演習	年間授業時間	数	;	36時間			
実務経験のある教員	0	実務内容	欠奏楽団•管弦楽団等	等で多くの楽曲の演奏	経験のある	教員による授	業			
	ロンコーネ できるように		ーモニーやバランス	を自分で判断できるよ <sup>っ</sup>	うにする。ま	た合奏内での	)自分の役割を瞬			
		(様々な調の 向上を目標と		合わせ方やハーモニー	-の鳴らし方	ī、バランスの <sup>®</sup>	取り方等を習得し			
教材 吹奏楽の	ためのコンコ	コーネ 50(テ	ィーダ出版)・合唱曲	集						
<b>1</b> スケール(以下S)とデ	シフラージュ(以下D)	37 -		73 -		109 -				
2 SځD	*** *	38 -		74 -		110 -				
3 SED		39 -		75 -		111 -				
3 02 <i>0</i> 4 Sとハーモニ	—(以下H)とD	40 -		76 -		112 -				
5 SとHとD	(2) 11/10	41 -		70 77 -		113 -				
6 SとHとD		42 -		77 78 -		114 -				
7 SとHとD		42 43 -		78 79 -		115 -				
7 SとHとD				80 -						
		44 -				116 -				
9 SとHとD		45 -		81 -		117 -				
10 SとHとD		46 -		82 -		118 -				
11 SとHとD		47 -		83 -		119 -				
12 SとHとD		48 -		84 -		120 -				
13 SとHとD		49 -		85 -		121 -				
14 S논H논D		50 -		86 -		122 -				
15 SとHとD		51 -		87 -		123 -				
16 SとHとD		52 -		88 -		124 -				
17 SとHとD		53 -		89 -		125 -				
18 SとHとD		54 -		90 -		126 -				
19 SとHとD		55 -		91 -		127 -				
20 SとHとD		56 -		92 -		128 -				
21 SとHとD		57 -		93 -		129 -				
22 SとHとD		58 -		94 -		130 -				
23 SとHとD		59 -		95 -		131 -				
24 SとHとD		60 -		96 -		132 -				
25 SとHとD		61 -		97 -		133 -				
26 SとHとD		62 -		98 -		134 -				
27 SとHとD		63 -		99 -		135 -				
27 SとHとD		64 -		100 -		136 -				
20 SとHとD		65 -		101 -		137 -				
29 3とHとD		66 -		101		137				
31 SZHZD		67 -		102 -		130 -				
31 SEHED				103 -		139 -				
33 SFHFD		68 -								
33 SとHとD 34 SとHとD		69 -		105 -		141 -				
		70 -		106 -		142 -				
35 SとHとD		71 -		107 -		143 -				
36 SとHとD		72 -		108 -		144 -				
== t== 1.1 G	I			価方法						
評価対象 			出席译 ————————————————————————————————————	区によりAからEの評価 	とする					
出席 〇	A評価	100~90	B評価 89∼80	C評価 79~70	D評価	69~60	E評価 59~			
筆記試験 中共 1850				14	·/== '	1811) . 1. 44 -	<b>山屋板去壶…</b>			
実技試験				成	績で評価E	が付いた科目	は履修を認めない			

				吹奏楽	演習I						
	授業形態			演習	年間授業時間	間数	10	08時間			
実務経験の	のある教員	0	実務内容	吹奏楽団・管楽アンセ	ナンブル等で多くの楽的	曲の指揮経験	食のある教員(	こよる授業			
授業内容	ジャンルを	問わず様々	マな楽曲を済	寅奏し、一つのバンドと	としてまとまった演奏を	各自考えて行	テえるようにす	-る。			
到達目標	合奏を通じ	て多様なえ	ジャンルの楽	<b>単について学び理解</b>	を深める。多様なジャ	ンルの合奏能	能力の向上を	目的とする。			
教材 各種楽曲(吹奏楽譜、オーケストラ譜など)											
年間授業計画											
2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33	"合""合""合""合""合""合""合" 秦 奏 奏 奏 奏 奏 奏 定 定 定 定 定 定 定	演演演演演演演演演演演奏奏奏奏奏奏奏奏奏奏奏奏奏奏	38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69	<ul> <li>() 各国のマーチと初見合奏</li> <li>()</li></ul>	77	明	109 - 110 - 111 - 1112 - 1113 - 1114 - 1115 - 1116 - 117 - 118 - 120 - 121 - 122 - 123 - 124 - 125 - 126 - 127 - 128 - 129 - 130 - 131 - 132 - 133 - 134 - 135 - 136 - 137 - 138 - 137 - 138 - 140 - 141 - 142 - 143 - 144 -				
				成績評	· 呼価方法						
評価	対象		出席率と定	期演奏会(当日•集中	練習と合宿)の出席率	の合算により	JAからEの評	価とする			
出席	0	A評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価(	69 <b>~</b> 60	E評価 59~			
筆記試験											
実技試験					成	战績で評価Eた	が付いた科目	は履修を認めない			

			吹奏楽	演習Ⅱ				
授業形態		;	寅習	年間	授業時間数		1	08時間
実務経験のある教員	O 3	<b>ミ務内容</b> 吹	奏楽団·管楽アンサ	ナンブル等で多	多くの楽曲の		のある教員	こよる授業
授業内容 ジャンルを	問わず様々な	よ楽曲を演奏	し、一つのバンドと	:してまとまっ:	た演奏を各自	考えて行	えるようにす	-る。
到達目標 合奏を通じ	こて多様なジャ	ンルの楽曲	こついて学び理解	を深める。多	様なジャンル	の合奏能	力の向上を	目的とする。
<b>教材</b> 各種楽曲(	(吹奏楽譜、オ	ーケストラ譜	など)					
			年間授	業計画				
1 合奏(定期	演奏会)	37 合著	奏(定期演奏会)	73 =	ラールと前回の作品を使	用した合奏	109 -	
2 "		38 "		74 /	<i>I</i>		110 -	
3 "		39 "		75 /			111 -	
4 合奏(定期	演奏会)		のマーチと初見合奏		<b>入</b> 奏(定期演奏	(会琴	112 -	
5 "		41 "		77 /		•	113 -	
6 "		42 "		78 <i>'</i>	,		114 -	
7 合奏(定期	演奏会)	43 各国の	マーチと前回の作品を使用した合奏	79 台	6奏(定期演奏	(会琴	115 -	
8 "		44 "		80 /	,		116 -	
9 //		45 "		81 /	,		117 -	
10 合奏(定期	演奏会)	46 各国	のマーチと初見合奏	82 설	<b>  奏(定期演</b>	(会琴	118 -	
11 "		47 "		83 /	<i>,</i>		119 -	
12 "		48 "		84 /	<i>,</i>		120 -	
13 合奏(定期	演奏会)	49 各国の	マーチと前回の作品を使用した合奏	85 설	<b>  奏(定期演</b>	(会琴	121 -	
14 "		50 "		86 /	,		122 -	
15 "		51 "		87 <i>'</i>			123 -	
16 合奏(定期	演奏会)	52 各国	のマーチと初見合奏	88 설	\$奏(定期演奏	(会琴	124 -	
17 "		53 "		89 /	<i>,</i>		125 -	
18 "		54 "		90 /	,		126 -	
19 合奏(定期	演奏会)	55 各国の	マーチと前回の作品を使用した合奏	91 설	6奏(定期演奏	(会琴	127 -	
20 "		56 "		92 /	<i>,</i>		128 -	
21 "		57 <i>''</i>		93 /	<i>,</i>		129 -	
22 合奏(定期	演奏会)	58 コラ	ールと初見合奏	94 설	<b>含奏</b> (定期演奏	(会多	130 -	
23 "		59 "		95 /	<i>,</i>		131 -	
24 "		60 "		96 /	<i>,</i>		132 -	
25 合奏(定期	演奏会)	61 <sup>コラー</sup>	ルと前回の作品を使用した合奏	97 설	<b>  奏(定期演</b>	(会琴	133 -	
26 "		62 "		98 /	,		134 -	
27 "		63 "		99 /	<i>'</i>		135 -	
28 合奏(定期	演奏会)	64 コラ	ールと初見合奏	100 섬	S奏(定期演奏	(会琴	136 -	
29 "		65 "		101 /	,		137 -	
30 "		66 "		102 /	<i>'</i>		138 -	
31 合奏(定期	演奏会)	67 ⊐ラー	ルと前回の作品を使用した合奏	103 설	6奏(定期演奏	(会琴	139 -	
32 "		68 "		104 /	<i>'</i>		140 -	
33 "		69 "		105 /			141 -	
34 合奏(定期	演奏会)	70 コラ	ールと初見合奏	106 설	\$奏(定期演奏	(会琴	142 -	
35 "		71 "		107 /	<i>'</i>		143 -	
36 "		72 "		108 /	<i>'</i>		144 -	
			成績評	価方法				
評価対象	出	席率と定期演	· 译奏会(当日·集中)	練習と合宿)の	の出席率の合	算によりん	AからEの評	価とする
出席	A評価 10	00~90	B評価 89~80	C評価 7	9 <b>~</b> 70	D評価 69	<b>~</b> 60	E評価 59~
筆記試験								
────────────────────────────────────								

				吹奏楽排	指導法 I								
	授業形態			実習	年間授業	寺間数	108時間						
実務経験の	のある教員	0	実務内容	中高等学校や大学で	吹奏楽•管弦楽等0	り指導者として	この実務経験のある教員による授						
授業内容				異なった時代による濱			·						
到達目標	合奏を通じ る事を目標	て吹奏楽基 『。	基礎演習や	吹奏楽演習で学んでし	いる内容を、指導者	として各パート	トに指示できる指導法を身につけ						
教材	<b>教材</b> 各種楽曲(吹奏楽譜、オーケストラ譜など)												
	年間授業計画												
1	合奏内での	)個別指導	37	合奏内での個別指導	73 合奏内	での個別指導	109 -						
2	<i>II</i>		38	<i>II</i>	74 "		110 -						
3	"		39	<i>II</i>	75 "		111 -						
4	"		40	<i>II</i>	76 "		112 -						
5	"		41	<i>II</i>	77 "		113 -						
6	"		42	<i>II</i>	78 <i>''</i>		114 -						
7	"		43		79 "		115 -						
8	"		44	<i>II</i>	80 "		116 -						
_	//		45		81 "		117 -						
10			46		82 "		118 -						
11			47		83 "		119 -						
12			48		84 "		120 -						
13			49		85 "		121 -						
14			50		86 "		122 -						
15			51		87 "		123 -						
16			52		88 "		124 -						
17			53		89 "		125 -						
18			54		90 "		126 -						
19			55		91 "		127 -						
20			56		92 "		128 -						
21			57		93 "		129 -						
22			58		94 "		130 -						
23			59		95 "		131 -						
24			60		96 "		132 -						
25 26			61 62		97 <i>''</i> 98 <i>''</i>		133 - 134 -						
27			63		99 //		135 -						
28			64		100 "		136 -						
29			65		100 "		137 -						
30			66		101 "		137 -						
31			67		102 "		139 -						
32			68		104 "		140 -						
33			69		105 "		141 -						
34			70		106 "		142 -						
35			71		107 "		143 -						
36			72		108 "		144 -						
	成績評価方法												
評価	対象 出席率によりAからEの評価とする												
出席	0												
筆記試験		A評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価	69~60 E評価 59~						
実技試験						成績で評価E	が付いた科目は履修を認めない						

				吹奏楽技	指導法 Ⅱ								
	授業形態			実習	年間授業	寺間数	108時間						
実務経験の	のある教員	0	実務内容	中高等学校や大学で	吹奏楽•管弦楽等0	り指導者として	- この実務経験のある教員による授						
授業内容	曲による演	養法の違い	いを実践し、	異なった時代による濱	寅奏様式などの指導	禁法を身につけ	ける。						
到達目標	合奏を通じ る事を目標	で吹奏楽基 。	基礎演習や	吹奏楽演習で学んでし	いる内容を、指導者	として各パート	トに指示できる指導法を身につけ						
教材	教材 各種楽曲(吹奏楽譜、オーケストラ譜など)												
	年間授業計画												
2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 31 32 33 34 35 36 36 37 38 38 38 39 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	" " " " " " " " " " " " " " " " " " "	)個別指導	37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72	!! !! !! !! !! !! !! !! !! !! !! !! !!	74 " 75 " 76 " 77 " 78 " 79 " 80 " 81 " 82 " 83 " 84 " 85 " 86 " 87 " 99 " 91 " 92 " 93 " 94 " 95 " 96 " 100 " 101 " 102 " 103 " 104 " 105 " 106 " 107 " 108 "	での個別指導での個別指導をある。	109 - 110 - 111 - 112 - 113 - 114 - 115 - 116 - 117 - 118 - 119 - 120 - 121 - 122 - 123 - 124 - 125 - 126 - 127 - 128 - 129 - 130 - 131 - 132 - 133 - 134 - 135 - 136 - 137 - 138 - 137 - 138 - 139 - 140 - 141 - 142 - 143 - 144 -						
出席 筆記試験 実技試験	0	A評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70		69∼60 E評価 59∼ ∈が付いた科目は履修を認めない						

				演奏実習I(呼	火奏楽コース)							
	授業形態			実習	年間授業時間	<b>間数</b>		216時間				
実務経験の	のある教員	:	実務内容									
授業内容	教則本など	ぎを使用し、沿	寅奏技術 <i>の</i>	)向上や表現方法を身	につける。							
到達目標	各楽器の特	寺性を理解し	正しい奏え	まを身につけ、演奏技	術向上の基盤を作るこ	ことを目的と	する。					
教材	各楽器指定教則本(50のエチュード/ラクール〈サックス〉、アーバン金管教則本〈トランペット〉など)											
	年間授業計画 1 個別指導・演習 37 個別指導・演習 73 個別指導・演習 109 個別指導・演習 145 個別指導・演習 181 個別指導・演習											
4 5 6 7 8	"" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" ""	39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69	"" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" ""	75 " 76 " 77 " 78 " 79 " 80 " 81 " 82 " 83 " 84 " 85 " 86 " 87 " 88 " 90 " 91 " 92 " 93 " 94 " 95 " 96 " 97 " 98 " 99 " 100 " 101 " 102 " 103 " 104 " 105 "	111 " 112 " 113 " 114 " 115 " 116 " 117 " 118 " 120 " 121 " 122 " 123 " 124 " 125 " 126 " 127 " 128 " 129 " 130 " 131 " 132 " 134 " 135 " 136 " 137 " 138 " 139 " 140 " 141 "	147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176	"" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" ""	183 " 184 " 185 " 186 " 187 " 188 " 190 " 191 " 192 " 193 " 194 " 195 " 196 " 197 " 198 " 200 " 201 " 202 " 203 " 204 " 205 " 206 " 207 " 208 " 209 " 210 " 211 " 212 " 213 "				
34 35	<i>''</i>	70 " 106 " 142 " 178 " 214 " 71 " 107 " 143 " 179 "						215 "				
36	11	72	<i>''</i>	108 // <b>成績評</b>	<u>144 "</u> 価方法	180	<i>''</i>	216 "				
評価	対象				点数の平均によりAか	らEの評価。	<u></u> とする					
出席	0											
筆記試験		△評価(	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D誣佈	69~60	E評価 59~				
実技試験	0	∧aтiш I	100.290	₽₽₩ ₽₽~₽₽				E評価 59~ -目は履修を認めない				

			演奏実習Ⅱ(Ⅰ	吹奏楽コース)									
	授業形態		実習	年間授業時間	数	216時間							
実務経験の	のある教員	実務内容	容		•								
授業内容	公務員音導	<b>薬隊や海外留学を目</b>	標としプロの音楽家とし	ての資質を身につける	0.								
到達目標	演奏実習	[ で学んだ内容を応	用・発展させ更に高いレ	ベルの演奏技術を身に	こ着ける事を目的とする	5.							
教材	<b>教材</b> 各楽器指定教則本(50のエチュード/ラクール〈サックス〉、アーバン金管教則本〈トランペット〉など)												
	年間授業計画												
1	個別指導·演習	37 個別指導・演	習 73 個別指導・演習	109 個別指導・演習	145 個別指導・演習	181 個別指導・演習							
2	"	38 "	74 "	110 "	146 "	182 "							
3	<i>''</i>	39 "	75 "	111 "	147 "	183 "							
4	<i>''</i>	40 "	76 "	112 "	148 "	184 "							
5	"	41 "	77 "	113 "	149 "	185 "							
6	//	42 "	78 "	114 "	150 "	186 "							
	//	43 "	79 "	115 "	151 "	187 "							
_	//	44 //	80 "	116 "	152 "	188 "							
_	//	45 "	81 "	117 "	153 "	189 "							
10		46 "	82 "	118 "	154 "	190 "							
11		47 //	83 "	119 "	155 "	191 "							
12		48 //	84 //	120 "	156 "	192 "							
13		49 //	85 "	121 "	157 "	193 "							
14		50 "	86 "	122 "	158 "	194 "							
15 16		51 <i>''</i> 52 <i>''</i>	87 <i>''</i> 88 <i>''</i>	123 "	159 <i>''</i> 160 <i>''</i>	195 <i>''</i> 196 <i>''</i>							
17		52 <i>''</i>	89 "	124 <i>''</i> 125 <i>''</i>	161 "	190 "							
17		54 <i>II</i>	90 "	126 "	162 "	197 "							
19		55 <i>''</i>	91 "	120 "	163 "	199 "							
20		56 <i>''</i>	92 "	128 "	164 "	200 "							
21		57 <i>''</i>	93 "	129 "	165 "	201 "							
22		58 "	94 //	130 "	166 "	202 "							
23		59 <i>''</i>	95 "	131 "	167 "	203 "							
24		60 "	96 "	132 "	168 "	204 //							
25		61 61	97 "	133 "	169 "	205 "							
26		62 "	98 "	134 "	170 "	206 "							
27		63 "	99 "	135 "	171 "	207 "							
28		64 "	100 "	136 "	172 "	208 "							
29		65 "	101 "	137 "	173 "	209 "							
30		66 "	102 "	138 "	174 "	210 "							
31		67 "	103 "	139 "	175 "	211 "							
32		68 "	104 "	140 "	176 "	212 "							
33		69 "	105 "	141 "	177 "	213 "							
34	<i>''</i>	70 "	106 "	142 "	178 "	214 "							
35		71 "	107 "	143 "	179 "	215 "							
36	"	72 "	108 "	144 "	180 "	216 "							
			成績評	価方法									
評価	対象		出席率及び試験	i点数の平均によりAか	らEの評価とする								
出席	0												
筆記試験		A評価 100~90	B評価 89∼80	C評価 79~70	D評価 69~60	E評価 59~							
実技試験	0			成	績で評価Eが付いた科	目は履修を認めない							

			デイリート	レーニング I									
	授業形態		演習	年間授業時間	数	72時間							
実務経験の	のある教員	実務内容			1								
授業内容	さまざまなん	バリエーションで音階練	習をおこない、演奏	奏するための基礎体力向	上をはかる。								
到達目標	基礎練習を	毎日行い演奏するため	の体力を身につい	ける事を目的とする。									
教材	各楽器指定教則本(50のエチュード/ラクール〈サックス〉、アーバン金管教則本〈トランペット〉など)												
	年間授業計画												
1	基礎練習	37 ½	<b>基礎練習</b>	73 -	109	_							
	"	38		74 -	110								
	<i>''</i>	39		75 -	111								
	<i>''</i>	40		76 -	112								
	<i>''</i>	41		77 -	113								
_	<i>''</i>	42		78 -	114								
_	<i>''</i>	43		79 -	115								
8	"	44		80 -	116								
_	<i>''</i>	45		81 -	117								
10		46		82 -	118								
11		47		83 -	119								
12		48		84 -	120								
13		49		85 -	121								
14		50		86 -	122								
15		51		87 -	123								
16		52		88 -	124								
17		53		89 -	125								
18		54		90 -	126								
19		55		91 -	127								
20		56		92 -	128								
21		57		93 -	129								
22		58		94 -	130								
23		59		95 -	131								
23		60		96 -	132								
25		61		97 -	133								
26		62		98 -	134								
27		63		99 -	135								
28		64		100 -	136								
29		65		100 -	137								
30		66		101 -	137								
31		67		102 -	139								
31		68		103 -	140								
32		69		104 -	141								
33		70		106 -									
34		70 7		106 -	142								
35		■		107 -	143								
30	.,	72 /			144								
評価	成績評価方法         面対象       出席率によりAからEの評価とする												
出席	0	A = T/T 400 00				F== /# F^							
筆記試験		A評価 100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価 69~60	E評価 59~							
実技試験				_15	績で評価Eが付いた利								

			デイリート	レーニング Ⅱ									
	授業形態		演習	年間授業時間	数	72時間							
実務経験の	りある教員	実務内容											
授業内容	さまざまなん	バリエーションで音階級	東習をおこない、演奏	<b>奏するための基礎体力向</b>	上をはかる。								
到達目標	基礎練習を	毎日行い演奏するたと	めの体力を身につけ	る事を目的とする。									
教材	各楽器指定教則本(50のエチュード/ラクール〈サックス〉、アーバン金管教則本〈トランペット〉など)												
	年間授業計画												
1	基礎練習	37	基礎練習	73 -	10	9 -							
	"	38		74 -		0 -							
	<i>''</i>	39		75 -		1 -							
	<i>''</i>	40		76 -		2 -							
	<i>''</i>	41		77 -		3 -							
6	<i>''</i>	42		78 -		4 -							
_	<i>''</i>	43		79 -		5 -							
	<i>''</i>	44		80 -		6 -							
_	<i>''</i>	45		81 -		7 -							
10		46		82 -		8 -							
11		47		83 -		9 -							
12		48		84 -		0 -							
13		49		85 -		1 -							
14		50		86 -		2 -							
15		51		87 -		3 -							
16		52		88 -		4 -							
17		53		89 -		. <del>1</del> .5 –							
18		54		90 -		.6 –							
19		55		91 -		.0 .7 -							
20		56		92 -		. <i>r</i> 18 –							
21		57		93 -		.6 !9 –							
22													
		58		94 -		30 -							
23 24		59 60		95 - 96 -		1 -							
24 25		61		96 – 97 –		92 - 93 -							
26		62		98 -		34 -							
27				99 -									
28		63 64		100 -		85 - 86 -							
28 29		65		100 -		50 - 37 -							
30		66		101 -		87 – 88 –							
31		67		103 -		9 -							
32		68		104 -		.0 –							
33		69		105 -		1 -							
34		70		106 -		2 -							
35		71		107 -		.3 –							
36	11	72		108 -	<u> </u>	4 -							
評価	成績評価方法												
			山州	率によりAからEの評価	<u></u>								
出席	0	A評価 100~90	B評価 89∼80	C評価 79~70	D評価 69~60	E評価 59~							
筆記試験				<u></u> .	・ 全一本語 /エロエミ/ユロ・ユ	<i>ᅯᄆᄖᇛᄵᄼ</i> ᅑᄔᄯ							
実技試験					横 ぐ評価とか付いた	科目は履修を認めない							

				演奏	研究 I						
授	業形態			演習	年間授業	時間数	108時間				
実務経験のあ	る教員	0 !	実務内容	コンクールやアンサン	・ ノブルコンテストで審	査員を務め	ている教員による授業				
<b>授業内容</b> カッ	らかじめ塗	集備したエラ 成果が発揮	チュードや導 『できるよう	楽曲を他の学生の前 にする。また、他の	で発表し、公務員音学生の演奏を聴くこと	楽隊やコンt :により自身(	セルヴァトワールへのオーディショ の演奏の参考にする。				
到達目標 人	前で演奏	することに	対しての抵	抗感や緊張を緩和し	、日頃の練習成果を	を発揮できる	ようにする事を目標とする。				
<b>教材</b> 各楽器指定教則本 ソロ曲											
				年間招	受業計画						
2 " 3 " 4 " 5 " 6 " 7 " 8 " 10 " 11 " 12 " 13 " 14 " 15 " 20 " 21 " 22 " 23 " 24 " 25 " 28 " 29 " 30 " 31 " 32 " 33 " 34 " 35 "			38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 67 68 69 70 71	"" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" ""	74 " 75 " 76 " 77 " 78 " 79 " 80 " 81 " 82 " 83 " 84 " 85 " 86 " 87 " 88 " 90 " 91 " 92 " 93 " 94 " 95 " 96 " 97 " 98 " 100 " 101 " 102 " 103 " 104 " 105 " 106 " 107 "		110 - 111 - 112 - 113 - 114 - 115 - 116 - 117 - 118 - 119 - 120 - 121 - 122 - 123 - 124 - 125 - 126 - 127 - 128 - 129 - 130 - 131 - 132 - 131 - 132 - 133 - 134 - 135 - 136 - 137 - 138 - 137 - 138 - 139 - 140 - 141 - 142 - 143 -				
36 "			72		108 " <b>評価方法</b>		144 -				
評価対象	象			出席率及び試験	・ 食点数の平均により <i>は</i>	AからEの評化	価とする				
出席	0										
筆記試験 実技試験	0	A評価 1	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70		西 69~60 E評価 59~ fiEが付いた科目は履修を認めな				

			演奏研	开究 Ⅱ							
授第	<b></b>		演習	年間授業時	<b>持間数</b>	108時間					
実務経験のある	る教員	実務内容	コンクールやアンサン	· ブルコンテストで審	査員を務めて	いる教員による授業					
授業内容 あらン時	かじめ準備したエに練習成果が発	チュードや楽 揮できるよう!	曲を他の学生の前で こする。また、他の学	で発表し、公務員音: 生の演奏を聴くこと	楽隊やコンセ により自身の	:ルヴァトワールへのオーディショ )演奏の参考にする。					
到達目標 人前	うで演奏することに	対しての抵抗	<b>抗感や緊張を緩和し</b>	、日頃の練習成果を	発揮できる。	ようにする事を目標とする。					
教材       各楽器指定教則本         ソロ曲											
			年間授	業計画							
2 " 3 " 4 " 5 " 6 " 7 " 8 " 9 " 10 " 11 " 12 " 13 " 14 " 15 " 16 " 17 " 18 " 20 " 21 " 22 " 23 " 24 " 25 " 26 " 27 " 28 " 30 " 31 " 32 " 33 " 34 "		38 / 40 / 41 / 42 / 43 / 44 / 45 / 46 / 48 / 48 / 49 / 55 / 55 / 56 / 66 / 68 / 68 / 70 / 70 / 70 / 70 / 70 / 70 / 70 / 7		74 " 75 " 76 " 77 " 78 " 79 " 80 " 81 " 82 " 83 " 84 " 85 " 86 " 87 " 99 " 91 " 92 " 93 " 94 " 95 " 96 " 97 " 98 " 100 " 101 " 102 " 103 " 104 " 105 " 106 "		110 - 111 - 112 - 113 - 114 - 115 - 116 - 117 - 118 - 119 - 120 - 121 - 122 - 123 - 124 - 125 - 126 - 127 - 128 - 129 - 130 - 131 - 132 - 133 - 134 - 135 - 136 - 137 - 138 - 139 - 139 - 140 - 141 - 142 -					
36 "		72 /		108 "		144 -					
 評価対象	,			<b>価方法</b>  点数の平均によりA	からこの部は	<b>デレオス</b>					
	0		山佈平及ひ武駅	灬奴ひ十均I〜よりA	いっこの計画	<b>当にょる</b>					
筆記試験		100~90	B評価 89~80	C評価 79~70		Б 69∼60 E評価 59∼					
実技試験	0				成績で評価	Eが付いた科目は履修を認めない					

			聴音	<del></del> 子 I								
拍	受業形態		演習	年間授業時間	<b>『数</b>	36時間						
実務経験の	ある教員	実務内容										
授業内容 2	複数の旋律や 24声和音の内	協時記号を聞き取 声の動きを聞き取れ	れるようにする。 れるようにする。									
到達目標 音	音と音の幅を聞	き取ることで、音符	に対する注意力を割	<b>髪い、音に反応する力を</b>	を身につける事を目的と	:する。						
教材	プリント教材(自	作プリント)										
年間授業計画												
2345678910112111111111111111111111111111111111	7 恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵恵	38 - 39 - 40 - 41 - 42 - 43 - 44 - 45 - 46 - 47 - 50 - 51 - 52 - 53 - 54 - 55 - 56 - 57 - 58 - 60 - 61 - 62 - 63 - 64 - 65 - 67 - 68 - 69 - 70 -		73 - 74 - 75 - 76 - 77 - 78 - 79 - 80 - 81 - 82 - 83 - 84 - 85 - 86 - 87 - 88 - 89 - 90 - 91 - 92 - 93 - 94 - 95 - 96 - 97 - 98 - 97 - 98 - 90 - 100 - 101 - 102 - 103 - 104 - 105 - 106 - 107 - 108 -	109 110 111 1112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140 141 142 143							
成績評価方法												
評価対	i対象 出席率及び試験点数の平均によりAからEの評価とする											
出席		A評価 100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価 69~60	E評価 59~						
筆記試験	0			<del>ci</del>	まで証価にが仕いたも	日け居攸左訶めたい						
実技試験					え績で評価Eが付いた科	ロは個修を認めない						

				聴電	<b>新</b> 耳								
	授業形態			演習	年間授業時間	間数	3	86時間					
実務経験の	のある教員		実務内容										
				取れるようにする。 れるようにする。									
到達目標	聴音Ιで習	習得した技術	析を応用・発	展させ更に高度な音	に反応する力を身につ	つける事を目	標とする。						
教材	教材 プリント教材(自作プリント)												
	年間授業計画												
2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 36 36 37 38 38 38 38 38 38 39 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	ク聴聴聴聴聴聴聴聴聴聴聴聴聴聴聴前前聴聴聴聴聴聴聴聴聴聴聴聴聴聴聴地 後後う音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音	マテスト マテスト	37 - 38 - 39 - 40 - 41 - 42 - 43 - 44 - 45 - 46 - 47 - 48 - 49 - 50 - 51 - 52 - 53 - 54 - 66 - 66 - 66 - 66 - 66 - 66 - 66	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	73 - 74 - 75 - 76 - 77 - 78 - 79 - 80 - 81 - 82 - 83 - 84 - 85 - 86 - 87 - 88 - 90 - 91 - 92 - 93 - 94 - 95 - 96 - 97 - 98 - 99 - 100 - 101 - 102 - 103 - 104 - 105 - 106 - 107 - 108 -		109 - 110 - 111 - 112 - 113 - 114 - 115 - 116 - 117 - 118 - 120 - 121 - 122 - 123 - 124 - 125 - 126 - 127 - 128 - 129 - 130 - 131 - 132 - 133 - 134 - 135 - 136 - 137 - 138 - 139 - 140 - 141 - 142 - 143 - 144 -						
評価	曲対象 出席率及び試験点数の平均によりAからEの評価とする												
出席	0	A評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価	69~60	E評価 59~					
筆記試験	0					n		,,					
実技試験					月	ጲ績で評価E	が付いた科目	は履修を認めない					

			視叫	昌I							
授業形態			演習	年間授業時	間数	36時	間				
実務経験のある教員		実務内容									
授業内容声に出して	歌い、ピア	ノなどのガイト	が無くても正確な音	音程・リズムを取る練	習をする。						
到達目標 声に出して	歌うことで、	、頭の中で正	確に音程・リズムを	イメージしながら演奏	できることを目	漂とする。					
	コンコーネ50番(音楽之友社) コールユーブンゲン(大阪開成館)										
			年間授	業計画							
2 コールユーブング 3 コールユーブング 4 コールユーブング 6 コールユーブング 8 コールユーブング 10 コールユーブング 11 コールユーブング 12 合合唱出 13 合唱3 15 新新期 16 新新期 17 前期 18 前リコールユーブブング 20 コールユーブブング 21 コールユーブブング 22 コールユーブブング 24 コールユーブブング 25 コールユーブブング 26 コールユーブブング 27 コールユーブフング 28 コールユーブフング 29 コールコーブング 29 コールコーブング	fン・コンコーネ4 fブン・コンコーネ4 fブン・コンコーネ6 fブン・コンコーネ7 fブン・コンコーネ8 fブン・コンコーネ10 fブン・コンコーネ11 fブン・コンコーネ11 f	38 - 39 - 40 - 41 - 42 - 43 - 44 - 45 - 46 - 47 - 50 - 51 - 52 - 53 - 55 - 56 - 57 - 58 - 60 - 61 - 62 - 63 - 64 - 65 -		74 - 75 - 76 - 77 - 78 - 79 - 80 - 81 - 82 - 83 - 84 - 85 - 86 - 87 - 88 - 89 - 90 - 91 - 92 - 93 - 94 - 95 - 96 - 97 - 98 - 99 - 100 - 101 -		110 - 111 - 112 - 113 - 114 - 115 - 116 - 117 - 118 - 120 - 121 - 122 - 123 - 124 - 125 - 126 - 127 - 128 - 129 - 130 - 131 - 132 - 133 - 134 - 135 - 136 - 137 -					
30 合唱4 31 合唱5 32 合唱6 33 新曲視唱4 34 新曲視唱5 35 新曲視唱6 36 後期まとめ 評価対象		66 - 67 - 68 - 69 - 70 - 71 - 72 -		102 - 103 - 104 - 105 - 106 - 107 - 108 - <b>価方法</b> 点数の平均によりA	からEの評価とる	138 - 139 - 140 - 141 - 142 - 143 - 144 -					
出席		100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価 69	9~60 E≣	平価 59~				
筆記試験 実技試験 〇	(実技試験) A評価	100~90	B評価 89~70	C評価 69~50	D評価 49 成績で評価Eが	)〜 Ei 付いた科目は履	平価 未受験 遺修を認めない				

			視叫	昌田								
授業形態	Ž.		演習	年間授業時間	<b>間数</b>	36時間						
実務経験のある教員	l	実務内容										
授業内容声に出し	声に出して歌い、ピアノなどのガイドが無くても正確な音程・リズムを取る練習をする。											
到達目標 声に出し	て歌うことで、	、頭の中で正	確に音程・リズムを	イメージしながら演奏で	できることを目標と	する。						
	<b>教材</b> コンコーネ50番(音楽之友社) コールユーブンゲン(大阪開成館)											
			年間授	業計画								
3 コールユーブン 4 コールユーブン 5 コールユーブン 6 コールユーブン 7 コールユーブン 8 コールユーブン	ゲン・コンコーネ9 ゲン・コンコーネ10 ゲン・コンコーネ11 1 1 2 3 ゲン・コンコーネ12 ゲン・コンコーネ14 ゲン・コンコーネ16 ゲン・コンコーネ16 ゲン・コンコーネ17 ゲン・コンコーネ17 ゲン・コンコーネ18 ゲン・コンコーネ19 ゲン・コンコーネ20 ゲン・コンコーネ20	38 - 39 - 40 - 41 - 42 - 43 - 44 - 45 - 46 - 47 - 48 - 50 - 51 - 52 - 53 - 54 - 55 - 56 - 57 - 60 - 61 - 62 - 63 - 64 - 65 -		74 - 75 - 76 - 77 - 78 - 79 - 80 - 81 - 82 - 83 - 84 - 85 - 86 - 87 - 88 - 89 - 90 - 91 - 92 - 93 - 94 - 95 - 96 - 97 - 98 - 100 - 101 -		110 - 111 - 112 - 113 - 114 - 115 - 116 - 117 - 118 - 119 - 120 - 121 - 122 - 123 - 124 - 125 - 126 - 127 - 128 - 129 - 130 - 131 - 132 - 133 - 134 - 135 - 136 - 137 -						
30 合唱4 31 合唱5 32 合唱6 33 新曲視唱4 34 新曲視唱5 35 新曲視唱6 36 後期まとめ 評価対象		66 - 67 - 68 - 69 - 70 - 71 - 72 -		101 102 - 103 - 104 - 105 - 106 - 107 - 108 - <b>価方法</b> 点数の平均によりAカ	vらEの評価とする	138 - 139 - 140 - 141 - 142 - 143 - 144 -						
出席       〇         筆記試験       〇         実技試験       〇	(実技試験)	100~90 100~90	B評価 89~80 B評価 89~70	C評価 79~70 C評価 69~50	D評価 69~( D評価 49~	60 E評価 59~ E評価 未受験 いた科目は履修を認めない						

				ピアノ	基礎 I						
	授業形態			演習	年間授業時間	<b>間数</b>	:	36時間			
実務経験の	ある教員		実務内容			•					
授業内容	基礎的など	『アノ楽曲の	)演奏								
到達目標	基礎ピアノ	演奏技術を	子身につけ、沿	寅奏や仕事に役立て	る事を目標とする。						
教材	バイエル教	(則本(全音	楽譜出版社	)・ハノンピアノ教本(	(全音楽譜出版社)・ブ	ルクミュラー2	25の練習曲	(全音楽譜出版社)			
年間授業計画											
2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 38 38 39 39 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	""""""""""""""""""""""""""""""""""""""		37		73 - 74 - 75 - 76 - 77 - 78 - 79 - 80 - 81 - 82 - 83 - 84 - 85 - 86 - 87 - 88 - 89 - 90 - 91 - 92 - 93 - 94 - 95 - 96 - 97 - 98 - 99 - 100 - 101 - 102 - 103 - 104 - 105 - 106 - 107 -		109 - 110 - 111 - 1112 - 1113 - 114 - 115 - 116 - 117 - 118 - 120 - 121 - 122 - 123 - 124 - 125 - 126 - 127 - 128 - 130 - 131 - 132 - 133 - 134 - 135 - 136 - 137 - 138 - 137 - 138 - 139 - 140 - 141 - 142 - 143 - 143 -				
36 "   72 -   108 -   144 -     <b>成績評価方法</b>											
評価を	対象 出席率によりAからEの評価とする										
出席	0	A評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価(	69 <b>~</b> 60	E評価 59~			
筆記試験											
実技試験					月	は績で評価Eた	が付いた科目	は履修を認めない			

				ピアノ	基礎Ⅱ					
	授業形態			演習	年間授業時間	間数	;	36時間		
実務経験の	のある教員		実務内容			•				
授業内容	基礎的なピ	『アノ楽曲の	)演奏							
到達目標	基礎ピアノ	演奏技術を	身につけ、濱	演奏や仕事に役立て	る事を目標とする。					
教材	バイエル教	!則本(全音	楽譜出版社	)・ハノン(全音楽譜と	出版社)・ソナチネアル	バム(全音楽	譜出版社)			
				年間授	業計画					
	個別指導		37 -		73 -		109 -			
	<i>''</i>		38 -		74 -		110 -			
	<i>''</i>		39 -		75 -		111 -			
	<i>''</i>		40 -		76 -		112 -			
_	<i>''</i>		41 -		77 -		113 -			
_	<i>''</i>		42 -		78 -		114 -			
	<i>''</i>		43 -		79 -		115 -			
	//		44 -		80 -		116 -			
	//		45 -		81 -		117 -			
10			46 -		82 -		118 -			
11			47 -		83 -		119 -			
12			48 -		84 -		120 -			
13			49 -		85 -		121 -			
14			50 -		86 -		122 -			
15			51 -		87 -		123 -			
16			52 -		88 -		124 -			
17			53 -		89 -		125 -			
18			54 -		90 -		126 -			
19			55 -		91 -		127 -			
20			56 -		92 -		128 -			
21			57 -		93 -		129 -			
22			58 -		94 -		130 -			
23			59 -		95 -		131 -			
24			60 -		96 -		132 -			
25			61 -		97 -		133 -			
26			62 -		98 -		134 -			
27			63 -		99 -		135 -			
28			64 -		100 -		136 -			
29			65 -		101 -		137 -			
30			66 -		102 -		138 -			
31			67 -		103 -		139 -			
32			68 -		104 -		140 -			
33			69 -		105 -		141 -			
34			70 -		106 -		142 -			
35			71 -		107 -		143 -			
36	<i>II</i>		72 -		108 -		144 -			
	成績評価方法									
	i対象 出席率によりAからEの評価とする									
出席	0	A評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価 6	69~60	E評価 59~		
筆記試験										
実技試験					反	は績で評価Eた	が付いた科目	は履修を認めない		
	<u> </u>									

			マーチ	ング I						
授業形態			演習	年間授業時間	数	72時間				
実務経験のある教員	0	実務内容	公務員音楽隊員とし	てマーチング実務経験の	のある教員による授業	<u> </u>				
①様々なド ②マーチン ③公務員記	グ用ドリル	コンテの製	作。							
<b>到達目標</b> 各種音楽隊	各種音楽隊での演奏活動に対応できるようにマーチング技術を身につける事を目標とする。									
教材 ハンドブック	ハンドブック① マーチングバンド&バトントワリング(日本マーチングバンド・バトントワーリング協会)									
<u>.</u>			年間招	受業計画						
2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 13 4 14 15 6 7 8 8 8 10 11 13 14 15 6 18 19 13 14 15 16 17 18 19 17 18 19 17 18 19 18 19 18 19 18 19 19 18 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	RF、LF、AF) FM) RM)  1拍) 字パターン 2拍) 字パターン コン(LP、RP) ション(RTS) ション(RPC、LPC) リーク)	40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68	映像 "マ"マ"マ"マ"マ"マ"コ"コ"コ"コ"コ"カ"カ"カ"コ"コ"コ"コ"ド"ド"カ"カ"コ"コ"コ"コ	74 - 75 - 76 - 77 - 78 - 79 - 80 - 81 - 82 - 83 - 84 - 85 - 86 - 87 - 88 - 89 - 90 - 91 - 92 - 93 - 94 - 95 - 96 - 97 - 98 - 97 - 98 - 100 - 101 - 102 - 103 - 104 - 105 - 106 -	11 11 11 11 11 11 11 11 11 12 12 12 12 1	0 - 1 - 2 - 3 - 4 - 5 - 6 - 7 - 8 - 9 - 1 - 2 - 3 - 4 - 5 - 6 - 7 - 8 - 9 - 0 - 1 - 2 - 3 - 4 - 5 - 6 - 7 - 8 - 9 - 0 - 1 - 2 - 3 - 4 - 5 - 6 - 7 - 8 - 9 - 1 - 2 - 3 - 4 - 5 - 6 - 7 - 8 - 9 - 1 - 2 - 3 - 4 - 5 - 6 - 7 - 8 - 9 - 1 - 2 - 3 - 4 - 5 - 6 - 7 - 8 - 9 - 9 - 1 - 2 - 2 - 3 - 4 - 5 - 6 - 7 - 8 - 9 - 9 - 9 - 9 - 9 - 9 - 9 - 9				
35 Z字パター: 36 〃	·/	71 72	コンテ研究3 "	107 - 108 -	14	3 – 4 –				
				平価方法	•					
評価対象			出席	率によりAからEの評価	とする					
出席 〇 筆記試験	A評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価 69~60	E評価 59~				
実技試験				成	績で評価Eが付いた	科目は履修を認めない				

			マーチ	-ングⅡ						
授業形態			演習	年間授業時間	数	72時間				
実務経験のある教員	0	実務内容	公務員音楽隊員とし	てマーチング実務経験の	のある教員による授業	É				
①様々なド <b>授業内容</b> ②マーチン ③公務員記	グ用ドリル	コンテの製	作。							
到達目標 マーチング	マーチングの指導が出来る知識を身につける事を目標とする。									
教材 ハンドブック	ハンドブック① マーチングバンド&バトントワリング(日本マーチングバンド・バトントワーリング協会)									
			年間接	受業計画						
3 4 5 6 7 8 9 10 11 13 4 m 本 本 本 本 向 に 11 13 4 m 方 m 対 動 動 変 よ 変 よ 変 よ ガーン ボーン ボーン ボーン ボーン ボーン ボーン ボーン ボーン ボーン ボ	RF、LF、AF) FM) RM) 4拍) 字パターン 2拍) 字パターン スピン) L字パターン コン(LP、RP) ション(FTL) ン(RPC、LPC)	40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66	マーチング パマ "マ	75 - 76 - 77 - 78 - 79 - 80 - 81 - 82 - 83 - 84 - 85 - 86 - 87 - 88 - 89 - 90 - 91 - 92 - 93 - 94 - 95 - 96 - 97 - 98 - 99 - 100 - 101 - 102 - 103 - 104 -	111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137	2 - 3 - 4 - 5 - 5 - 7 - 3 - 4 - 5 - 5 - 7 - 3 - 4 - 5 - 5 - 7 - 3 - 4 - 5 - 5 - 5 - 7 - 3 - 4 - 5 - 5 - 5 - 7 - 3 - 4 - 5 - 5 - 7 - 3 - 4 - 5 - 5 - 7 - 3 - 6 - 7 - 7				
33 N字パター) 34 <i>"</i> 35 Z字パター)		70 71	コンテ研究3	105 - 106 - 107 -	141 142 143	2 -				
36 "		72		<u>108 -</u> <b>平価方法</b>	144	1 -				
<b>証広もを</b>					L+ Z					
評価対象			工席·	率によりAからEの評価	<u>୯</u> ୬ ବ					
当席 ○ 筆記試験	A評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価 69~60	E評価 59~				
実技試験				타	績で評価Eが付いた和	込日は履修を認め <i>た</i> !				

				社会人	基礎 I							
	授業形態			講義	年間授業時間	引数	3	6時間				
実務経験の	りある教員		実務内容									
授業内容	社会人とし	ての素養を	身に付ける	ため、社会人としての	)あり方などを学ぶ。							
到達目標	社会人とし	ての素養を	身に付ける	0								
教材	自作プリン	卜等										
	<b>年間授業計画</b> 1 個別指導(1年次)   37 - 73 - 109 -											
2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18	""""""""""""""""""""""""""""""""""""""		37 - 38 - 39 - 40 - 41 - 42 - 43 - 44 - 45 - 48 - 49 - 50 - 51 - 52 - 53 - 54 - 55 - 66 - 67 - 68 - 67 - 68 - 67 - 68 - 70 - 71 - 72 -		73 - 74 - 75 - 76 - 77 - 78 - 79 - 80 - 81 - 82 - 83 - 84 - 85 - 86 - 87 - 88 - 89 - 90 - 91 - 92 - 93 - 94 - 95 - 96 - 97 - 98 - 99 - 100 - 101 - 102 - 103 - 104 - 105 - 106 - 107 - 108 -		109 - 110 - 111 - 112 - 113 - 114 - 115 - 116 - 117 - 118 - 120 - 121 - 122 - 123 - 124 - 125 - 126 - 127 - 128 - 130 - 131 - 132 - 133 - 134 - 135 - 136 - 137 - 138 - 137 - 138 - 137 - 140 - 141 - 142 - 143 - 144 -					
2 m h	114				価方法 	- 1 >						
評価				出席率 ————————————————————————————————————	室によりAからEの評価 	1とする						
出席	0	A評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価 69	9~60	E評価 59~				
筆記試験 実技試験					成	ネ績で評価Εが	付いた科目	は履修を認めない				

接乗内容   実務内容   実務内容   実務内容   大乗内容   大手内容					国語網	総合 I							
野連目標		授業形態			講義	年間授業時間	]数	36時間					
数材 日報	実務経験の	のある教員		実務内容									
自衛隊自衛官候補生採用試験(一ツ橋書店) 自衛隊 教育技術主採用試験(一ツ橋書店)	授業内容	教材沿って	、各自の学	世習進捗度に	合わせた内容を学ぶ	.» No							
### 日前院一般皆候補生採用試験(一ツ標書店)    1 個別指導	到達目標	公務員試馴	<b>食合格を目</b>	標とする。									
1 個別指導	教材	自衛隊一般	<b>设曹候補生</b>										
2 " 38 - 74 - 1110 - 111 - 1		年間授業計画											
2 " 38 - 74 - 1110 - 111 - 1	1	個別指導		37 -		73 -	109	-					
4 " 40 - 76 - 112 - 113 - 6 " 41 - 77 - 113 - 6 " 42 - 78 - 114 - 77 - 115 - 114 - 77 " 43 - 79 - 115 - 116 - 116 - 116 - 116 - 116 - 116 - 116 - 116 - 116 - 117 - 116 - 116 - 117 - 117 - 118 - 117 - 118 - 117 - 118 - 117 - 118 - 117 - 118 - 117 - 118 - 117 - 118 - 117 - 118 - 117 - 118 - 119 - 118 - 119 - 118 - 119 - 118 - 119 - 118 - 119 - 118 - 119 - 118 - 119 - 1	2	<i>''</i>				74 -							
8	3	<i>''</i>		39 -		75 -	111	-					
6 " 42 - 78 - 114 - 79 - 115 - 116 - 116 - 116 - 116 - 116 - 116 - 116 - 116 - 116 - 116 - 116 - 117 - 116 - 117 - 116 - 117 - 117 - 118 - 117 - 118 - 117 - 118 - 117 - 119 - 110	4	"		40 -			112	-					
7 " 43 - 79 - 115 - 88 " 44 - 80 - 116 - 117 - 10 " 45 - 81 - 117 - 10 " 46 - 82 - 118 - 117 - 12 " 48 - 84 - 120 - 13 " 49 - 85 - 121 - 120 - 13 " 49 - 85 - 121 - 122 - 15 " 51 - 87 - 123 - 16 " 52 - 88 - 124 - 125 - 18 " 53 - 89 - 125 - 18 " 53 - 89 - 125 - 18 " 55 - 91 - 127 - 128 - 127 - 120 " 56 - 92 - 128 - 127 - 120 " 56 - 92 - 128 - 127 - 120 " 56 - 92 - 128 - 127 - 127 - 120 " 57 - 93 - 129 - 128 - 127 - 123 " 59 - 95 - 131 - 120 - 133 - 120 - 133 - 120 - 133 - 120 - 133 - 120 - 133 - 120 - 133 - 120 - 133 - 120 - 133 - 120 - 133 - 120 - 133 - 120 - 133 - 130	5	"		41 -			113	-					
8 " 44 - 80 - 116 - 117 - 100 " 45 - 81 - 117 - 110 " 46 - 82 - 118 - 117 - 110 " 47 - 83 - 119 - 120 - 131 " 49 - 85 - 121 - 120 - 131 " 50 - 86 - 122 - 118 - 122 - 116 " 51 - 87 - 123 - 125 - 181 " 53 - 89 - 125 - 125 - 181 " 54 - 90 - 125 - 181 " 55 - 91 - 127 - 120 - 126 - 191 " 55 - 91 - 127 - 120 - 126 - 191 " 57 - 93 - 129 - 126 - 120 " 58 - 94 - 130 - 129 - 120 " 58 - 94 - 130 - 120 - 133 - 120 - 133 - 132 - 133 - 132 - 133 - 132 - 133 - 133 - 133 - 134 - 133 - 134 - 135 - 133 - 135 - 133 - 135 - 133 - 135 - 133 - 135 - 133 - 135 - 133 - 135 - 133 - 135 - 133 - 135 - 133 - 135 - 133 - 135 - 133 - 135 - 133 - 135 - 135 - 133 - 135	6	"		42 -		78 -	114	-					
9	7	"		43 -		79 -							
10 " 46 - 82 - 118 - 119 - 120 - 83 - 119 - 120 - 84 - 120 - 131 " 49 - 85 - 121 - 141 " 50 - 86 - 122 - 155 " 51 - 87 - 123 - 166 " 52 - 88 - 124 - 177 " 53 - 89 - 125 - 181 " 55 - 90 - 126 - 191 " 55 - 91 - 127 - 200 " 56 - 92 - 128 - 211 " 57 - 93 - 129 - 221 " 58 - 94 - 130 - 231 " 59 - 95 - 131 - 241 " 60 - 96 - 132 - 257 " 63 - 99 - 135 - 281 " 64 - 100 - 136 - 291 " 66 - 101 - 137 - 301 " 66 - 102 - 138 - 311 " 67 - 103 - 139 - 321 " 68 - 104 - 140 - 331 " 69 - 105 - 141 - 341 " 70 - 106 - 142 - 355 " 71 - 107 - 143 - 136 "	8	"		44 -		80 -	116	-					
11 " 47 - 83 - 119 - 120 - 120 - 131 - 120 - 85 - 121 - 85 - 122 - 15 " 51 - 87 - 123 - 88 - 124 - 120 - 131 - 120 - 1	9	//		45 -			117	-					
12 " 48 - 84 - 120 - 131 " 49 - 85 - 121 - 12 - 14 " 50 - 86 - 122 - 15 " 51 - 87 - 123 - 124 - 124 - 125 - 88 - 124 - 125 - 18 " 52 - 88 - 125 - 125 - 18 " 55 - 90 - 126 - 127 - 127 - 127 - 128 - 127 - 128 - 127 - 128 - 127 - 128 - 129 - 128 - 129 - 128 - 129 - 128 - 129 - 128 - 129 - 128 - 129 - 128 - 129 - 128 - 130 - 129 - 128 - 130 - 129 - 128 - 130 - 129 - 128 - 130 - 129 - 128 - 130 - 129 - 128 - 130 - 129 - 128 - 130 - 129 - 128 - 130 - 129 - 128 - 130 - 130 - 129 - 128 - 130 -													
13 "				47 -									
14				48 -			120	_					
15													
16													
17 " 53 - 89 - 125 - 126 - 19													
18 "   54 - 90 - 126 - 127 - 127 - 127 - 120 " 55 - 91 - 127 - 128 - 127 - 128 - 128 - 129 - 129 - 128 - 129 - 128 - 129 - 128 - 129 -													
19 " 55 - 91 - 127 - 20 " 128 - 129 - 128 - 129 - 129 - 129 - 129 - 129 - 129 - 130 - 130 - 130 - 131 - 130 - 131 - 130 - 131 - 130 - 131 - 130 - 131 - 130 - 131 - 130 - 13													
20 "   56 - 92 - 128 - 129 - 129 - 130 - 129 - 130													
21													
22													
23 " 59 - 95 - 131 - 132 - 132 - 25 " 61 - 97 - 133 - 134 - 134 - 135													
24 " 60 - 96 - 132 - 133 - 133 - 133 - 134 - 134 - 135 - 1													
25 " 61 - 97 - 133 - 134 - 26 " 62 - 98 - 134 - 27 " 63 - 99 - 135 - 28 " 64 - 100 - 136 - 29 " 65 - 101 - 137 - 30 " 66 - 102 - 138 - 31 " 67 - 103 - 139 - 32 " 68 - 104 - 140 - 33 " 69 - 105 - 141 - 34 " 70 - 106 - 142 - 35 " 71 - 107 - 106 - 142 - 35 " 71 - 108 - 144 - 1													
26 " 62 - 98 - 134 - 135 - 135 - 135 - 136 - 100 - 136 - 137 - 137 - 137 - 137 - 137 - 137 - 138 - 138 - 137 - 138 - 138 - 131 " 67 - 103 - 139 - 13													
27 " 63 - 99 - 135 - 136 - 28 " 64 - 100 - 136 - 137 - 30 " 65 - 101 - 137 - 138 - 137 - 138 - 137 - 138 - 138 - 131 " 67 - 103 - 139 -													
28 " 64 - 100 - 136 - 29 " 65 - 101 - 137 - 137 - 137 - 138 - 131 " 66 - 102 - 138 - 139 - 139 - 139 - 139 - 139 - 139 - 139 - 139 - 139 - 139 - 140													
29 "   65 -   101 -   137 -   138 -   102 -   138 -   139 -   139 -   139 -   140													
30 " 66 - 102 - 138 - 139 - 139 - 139 - 140 - 140 - 140 - 140 - 141 - 140 - 142 - 142 - 143 - 143 - 144 -													
31 "   67 - 103 - 139 - 140 - 140 - 141 - 14													
32 " 68 - 104 - 140 - 33 " 105 - 141 - 141 - 142 - 142 - 142 - 143 - 143 - 144 - 1													
33 "   69 -   105 -   141 -   106 -   142 -   107 -   143 -   108 -   144 -   108 -   108 -   144 -   108 -   144 -   108 -   144 -   108 -   144 -   108 -   144 -   108 -   108 -   144 -   100 - 108 -   100 -													
34 "   70 - 106 - 142 - 143 - 107 - 108 - 144 - 144 - 108 - 144 - 14													
35 "   71 - 108 - 144 - 108 - 144 - 108 - 144 - 108 - 144 - 14													
72 -   108 -   144 -													
成績評価方法       評価対象     出席率によりAからEの評価とする       出席     〇     A評価 100~90     B評価 89~80     C評価 79~70     D評価 69~60     E評価 59~       筆記試験													
評価対象 出席率によりAからEの評価とする 出席 ○ A評価 100~90 B評価 89~80 C評価 79~70 D評価 69~60 E評価 59~	30												
筆記試験	評価	対象					とする						
筆記試験	出席	0	△証価	100~90		 C評価 79~70							
	筆記試験		, 10111円	.00 00	<u>Бртри</u> 00 00	Оµ∏Щ /О /О	Σμ1 μμ 00 00	<b>∟</b> µ					
実技試験   成績で評価Eが付いた科目は履修を認めな	実技試験					成	績で評価Eが付いた科	4目は履修を認めない					

				国語網	総合 Ⅱ								
	授業形態			講義	年間授業時間	]数	36時間						
実務経験の	りある教員		実務内容										
授業内容	教材沿って	、各自の学	学習進捗度に	合わせた内容を学ぶ	* No								
到達目標	公務員試験	食合格を目	漂とする。										
教材		设曹候補生:	採用試験〈一 採用試験〈一										
	年間授業計画												
1	個別指導		37 -		73 -	109	) –						
2	<i>''</i>		38 -		74 -	110							
3	<i>''</i>		39 -		75 -	111							
4	<i>''</i>		40 -		76 -	112	2 –						
5	<i>''</i>		41 -		77 -	113							
6	"		42 -		78 -	114	ļ <b>-</b>						
7	<i>''</i>		43 -		79 -	115	5 -						
8	//		44 -		80 -	116	S -						
9	//		45 -		81 -	117	7 –						
10			46 -		82 -	118							
11			47 -		83 -	119							
12			48 -		84 -	120							
13			49 -		85 -	121							
14			50 -		86 -	122							
15			51 -		87 -	123							
16			52 -		88 -	124							
17			53 -		89 -	125							
18			54 -		90 -	126							
19			55 -		91 -	127							
20			56 -		92 -	128							
21			57 -		93 -	129							
22	//		58 -		94 -	130	) –						
23			59 -		95 -	131							
24			60 -		96 -	132							
25			61 -		97 -	133							
26			62 -		98 -	134							
27			63 -		99 -	135							
28			64 -		100 -	136							
29			65 -		101 -	137							
30			66 -		102 -	138							
31			67 -		103 -	139							
32			68 -		104 -	140							
33			69 - 70 -		105 -	141							
34			70 -		106 -	142							
35			71 -		107 -	143							
36 "   72 -   108 -   144 -													
評価	対象				で <b>辿力法</b> ●によりAからEの評価	とする							
出席	0	<b></b>											
筆記試験		A評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価 69~60	E評価 59~						
実技試験					яξ	:績で評価Eが付いた#	4目は履修を認めない						
夫坟試颖					以	,不良 C吉干1WC/パリリ いりこか	キロは限咳を認めなし						

				数的	内処理 I							
	授業形態			講義	年間授業	時間数		72時間				
実務経験の	ある教員		実務内容									
授業内容	教材沿って	、各自の学	学習進捗度に	合わせた内容を	学ぶ。							
到達目標	公務員試駁	食合格を目	漂とする。									
教材	自衛隊自衛 自衛隊一船 プリント教村	设曹候補生	採用試験〈- 採用試験〈-	-ツ橋書店) -ツ橋書店)								
年間授業計画												
2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 33 34 34 34 35 36 36 37 38 38 38 39 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30			38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 67 68 69 70	"" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" ""	73 - 74 - 75 - 76 - 77 - 78 - 79 - 80 - 81 - 82 - 83 - 84 - 85 - 86 - 87 - 88 - 89 - 90 - 91 - 92 - 93 - 94 - 95 - 96 - 97 - 98 - 99 - 100 - 101 - 102 - 103 - 104 - 105 - 106 -		109 - 110 - 111 - 111 - 113 - 114 - 115 - 116 - 117 - 118 - 120 - 121 - 122 - 123 - 124 - 125 - 126 - 127 - 128 - 129 - 130 - 131 - 132 - 133 - 134 - 135 - 136 - 137 - 138 - 138 - 139 - 140 - 141 - 142 -					
35 36			71 72		107 - 108 -		143 - 144 -					
成績評価方法												
評価	対象 出席率によりAからEの評価とする											
出席	0	A評価	100~90	B評価 89~80	O C評価 79~70	D評価	69~60	E評価 59~				
筆記試験							.,8,,	= 16 1 = - · ·				
実技試験						成績で評価E	が付いた科目 	は履修を認めない				

			XX DJ/	処理Ⅱ								
1	授業形態		講義	年間授業時間	数	72時間						
実務経験の	ある教員	実務内容										
授業内容	教材沿って、各自の	の学習進捗度に	合わせた内容を学ぶ	. <b>`</b> '`o								
到達目標	公務員試験合格を	目標とする。										
教材	自衛隊自衛官候補 自衛隊一般曹候補 プリント教材	#生採用試験〈一 #生採用試験〈一	ツ橋書店) ツ橋書店)									
年間授業計画												
2	"" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" ""	37		73 - 74 - 75 - 76 - 77 - 78 - 79 - 80 - 81 - 82 - 83 - 84 - 85 - 86 - 87 - 88 - 89 - 90 - 91 - 92 - 93 - 94 - 95 - 96 - 97 - 98 - 99 - 100 - 101 - 102 - 103 - 104 - 105 - 106 - 107 -	109 - 110 - 111 - 111 - 112 - 113 - 114 - 115 - 116 - 117 - 118 - 119 - 120 - 121 - 122 - 123 - 124 - 125 - 126 - 127 - 128 - 129 - 130 - 131 - 132 - 133 - 134 - 135 - 136 - 137 - 138 - 136 - 137 - 138 - 139 - 140 - 141 - 142 - 143 -							
36 " 72 " 108 - 144 -												
=a: /± ↓	<b>対</b> 毎			<b>価方法</b> をによいなから <b>この</b> 証価	L+ Z							
評価対				をによりAからEの評価。								
出席 筆記試験	O A評	呼価 100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価 69~60	E評価 59~						
実技試験				成	績で評価Eが付いた科	目は履修を認めない						

				英文•文:	章理解 I					
	授業形態			講義	年間授業時間	数	36時間			
実務経験の	のある教員		実務内容							
授業内容	教材沿って	、各自の学	空進捗度に	合わせた内容を学ぶ	, No					
到達目標	公務員試馴	食合格を目	標とする。							
教材		设曹候補生:	採用試験〈一 採用試験〈一							
				年間授	業計画					
1	個別指導		37 -		73 -	10	9 -			
	 		38 -		74 -		0 -			
	<i>''</i>		39 -		75 -		1 -			
4	<i>''</i>		40 -		76 -		2 -			
5	<i>II</i>		41 -		77 -		3 -			
6	"		42 -		78 -	11	4 -			
7	<i>''</i>		43 -		79 -	11	5 -			
8	"		44 -		80 -	11	6 -			
9	<i>II</i>		45 -		81 -		7 -			
10			46 -		82 -		8 -			
11			47 -		83 -		9 -			
12			48 -		84 -		20 -			
13			49 -		85 -		21 -			
14			50 -		86 -		22 -			
15			51 -		87 -		23 -			
16			52 -		88 -		24 -			
17			53 -		89 -		25 -			
18			54 -		90 -		26 -			
19 20			55 -		91 -		27 -			
20			56 - 57 -		92 - 93 -		28 - 29 -			
21			57 - 58 -		93 - 94 -		39 - 30 -			
23			59 - 60 -		95 - 96 -		31 - 32 -			
25			61 -		97 –		33 -			
26			62 -		98 -		34 –			
27			63 -		99 -		85 <del>-</del>			
28			64 -		100 -		36 <del>-</del>			
29			65 -		101 -		37 <b>–</b>			
30			66 -		102 -		38 -			
31			67 <b>-</b>		103 -		39 –			
32			68 -		104 -		10 -			
33			69 -		105 -		11 -			
34			70 -		106 -	14	12 -			
35			71 -		107 -		13 -			
36	//		72 -		108 -	14	14 -			
	成績評価方法									
評価	対象			出席≅	室によりAからEの評価	とする				
出席	0	A評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価 69~60	E評価 59~			
筆記試験										
実技試験					成	績で評価Eが付いた	科目は履修を認めない			

				英文•文:	章理解Ⅱ					
	授業形態			講義	年間授業時間	]数	36時間			
実務経験の	のある教員		実務内容			•				
授業内容	教材沿って	、各自の学	習進捗度に	合わせた内容を学ぶ	, No					
到達目標	公務員試馴	食合格を目	漂とする。							
教材		设曹候補生:	採用試験〈一 採用試験〈一							
				年間授	業計画					
1	個別指導		37 -		73 -	109	9 -			
	//		38 -		74 -	110				
	<i>''</i>		39 -		75 -	111				
4	<i>''</i>		40 -		76 -	112				
5	<i>II</i>		41 -		77 -	113				
6	"		42 -		78 -	114	4 -			
7	<i>''</i>		43 -		79 -	115	5 -			
8	"		44 -		80 -	116	3 -			
9	<i>II</i>		45 -		81 -	117				
10			46 -		82 -	118				
11			47 -		83 -	119				
12			48 -		84 -	120				
13			49 -		85 -	121				
14			50 -		86 -	122				
15			51 -		87 -	123				
16			52 -		88 -	124				
17			53 -		89 -	125				
18			54 -		90 -	126				
19 20			55 -		91 -	127				
20			56 - 57 -		92 - 93 -	128 129				
21			57 - 58 -		93 - 94 -	130				
23			59 - 60 -		95 - 96 -	13				
25			61 -		90 – 97 –	133				
26			62 -		98 -	134				
27			63 -		99 -	135				
28			64 -		100 -	136				
29			65 -		101 -	137				
30			66 -		102 -	138				
31			67 <b>-</b>		103 -	139				
32			68 -		104 -	140				
33			69 -		105 -	14				
34			70 -		106 -	142	2 -			
35			71 -		107 -	143				
36	//		72 -		108 -	144	1 -			
	成績評価方法									
評価	対象			出席≅	室によりAからEの評価	とする				
出席	0	A評価	100~90	B評価 89~80	C評価 79~70	D評価 69~60	E評価 59~			
筆記試験										
実技試験					成	績で評価Eが付いた	科目は履修を認めない			